

## 【切替理由書の記入例】

平成31年度より山口県内の全ての市町で特別徴収義務のある事業所等を特別徴収義務者として完全指定を行っています。原則全従業員が特別徴収の対象となりますが、以下の切替理由に該当する方のみ、普通徴収とすることが出来ます。給与支払報告書（個人明細書）の摘要欄に必ず略号（a・b等）を記載してください。

1234567

### 普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))

山陽小野田市長 あて  
(税務課市民税係)

事業者名	株式会社 スマイルシティ商会
------	----------------

普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

略号	切替理由(次の6項目以外の理由は不可)	人数
a	退職者(令和6年中)・退職予定者(令和7年1月から5月末日まで)	5 人
b	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	2 人
c	給与が少なく税額が引けない	3 人
d	他の事業所で特別徴収として扱う乙欄該当者	1 人
e	専従者給与が支給されている方(個人事業主のみ対象)	1 人
f	受給総人員(上記a～eの該当者を除いた合計)が2名以下の事業所	0 人
普通徴収予定合計人数		12 人

切替理由のうち該当する項目に人数を記入してください。

総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書の合計人数が一致することを必ず御確認ください。